

第8回JOETSU 3x3 TOURNAMENT ～上越スリー・エックス・スリーバスケットボール大会～

開催要項

バスケットボールは、世界で一番競技人口の多いスポーツです。そして、この3x3(スリー・エックス・スリー)は、オリンピックの正式種目にもなっている、今、大注目のスポーツです。3x3は、通常のバスケットコート1/2、試合時間も1/4ですが、HARD&SPEEDY、見ごたえ十分、やりごたえ充実です。

人数も少なく、気軽にバスケットボールを楽しむことができるため、大人から子供まで世代を超えて交流し、普及促進を図るとともに青少年の健全育成とスポーツマンシップを築くことを目指します。

- 1 主催 一般財団法人上越市スポーツ協会
- 2 共催 上越市バスケットボール協会
- 3 後援 一般財団法人新潟県バスケットボール協会（案）
上越市（案） 上越市教育委員会（案）
- 4 協力 (株)モルテン
- 5 主管 JOETSU 3x3 TOURNAMENT 実行委員会

- 6 日時 令和5年8月15日（火）
午前の部 … 受付 8:10～ 開会式 8:30～ 競技開始 9:00～
午後の部 … 受付 12:40～ 開会式 13:00～ 競技開始 13:30～

- 7 会場 上越市総合体育館
(〒943-0805 上越市木田 1-17-33 TEL:025-525-4119)

- 8 カテゴリー ○一般男子の部 ○一般女子の部
○高校生男子の部 ○高校生女子の部
○中学生男子の部 ○中学生女子の部
○ファミリーの部
※申し込み状況により、変更となる場合があります。

- 9 対象 小学生以上の健康な男女

- 10 チーム編成 (1) 各チームの登録メンバーは、4名以上6名以内とする。
(2) 男子の部については、男女混合可とする。その場合の女子の得点は、+1点とする。(女子チームに男子が混ざるとは認めません。)
(3) ファミリーの部は、大人(中学生以上)1～2名・小学生3～4名の合計6名以内とする。(オン・ザ・コートは、大人1名以下、小学生2名以上)また、性別については問いません。※ファミリーの部での女子の得点は、通常通りです。
(4) その他、当実行委員会が認めたチームの参加を認める。

- 11 競技規則 FIBA 3x3 競技規則に準ずるが、別紙「大会競技規則」を採用する。

- 12 競技方法 予選後、決勝トーナメントを行う。

- 13 表彰 すべてのカテゴリーにおいて、1位から3位まで表彰する。

- 14 参加費 ○一般1人1,500円 ○高校生1人1,000円 ○小・中学生1人800円

- 15 申込期限 令和5年7月27日（木）必着。(チーム数に制限はありません。期限厳守でお願いいたします。)

16 申込方法

別紙「参加申込書」に必要事項を記入して、①「参加申込書」②「参加費」について、下記のいずれかの方法で上記申込期限までにお申し込みください。

①「参加申込書」については、

ア) 直接お持ちいただく イ) 郵送 ウ) メール (アドレスは下記)

メールアドレス：d-ikeda@joetsu.ne.jp

②「参加費」については、

ア) 直接お持ちいただく イ) 現金書留 ウ) 振込 (振込先は下記)

振込先	銀行名：第四北越銀行 上越市役所出張所
	種 類：普通預金
	番 号：5017180
	口座名：一般財団法人上越市スポーツ協会 会長 木浦正幸

※ 参加費は、事前にお支払いいただくことになります。ご協力ください。

※ 振り込みの場合、振込手数料はご負担ください。

※ 「参加申込書」は、当協会ホームページよりダウンロードしてください。

17 開催の有無

- (1) 地震、風水害、悪天候等により大会が中止となる場合があります。
- (2) 不測の事態に陥った場合、主催者の上越市スポーツ協会、JOETSU 3x3 TOURNAMENT 実行委員会が中止と判断する場合があります。
- (3) 上記により大会が中止となった場合は、事務局より代表者に連絡いたします。
- (4) 大会が中止となった場合は、いかなる場合でも参加料は返金いたしません。(参加賞をお渡しいたします。)

18 その他

- (1) 「カテゴリー」「競技規則」「競技方法」「表彰」については、変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (2) 傷害保険に加入いたします。
- (3) 大会が中止となった場合の参加賞の受け渡し方法については、事務局より改めてご連絡いたします。
- (4) テーブル・オフィシャルズについては、各チームからご協力をお願いします。
- (5) 大会当日の選手以外の方の入場・観戦は自由です。
- (6) 質問等ありましたら、大会事務局までお問い合わせください。

【申し込み・問い合わせ先】

一般財団法人上越市スポーツ協会 (URL: <https://www.joetsu-taikyo.jp/>)
〒943-0805 上越市木田 1-17-33 上越市総合体育館内
TEL:525-4119 FAX:525-4169
担当：池田 (E-mail: d-ikeda@joetsu.ne.jp)

大会競技規則【3x3 競技規則（簡易版）及び特別ルール】

下記のうち、網掛部が「特別ルール」となります。

コート	標準コートは、横 15m、縦 11m
ボール	専用ボール『リベルトリア』を使用（ファミリーの部は 5 号ボールです。）
選手登録	6 名以内（出場選手 3 名＋控え選手 3 名）※1 チーム 4 名以上は必須
ユニフォーム	チームで統一されたものを着用すること。
審判	1 名もしくは 2 名
タイムアウト	なし
ゲームの開始	ジャンケンによって決定 ※ジャンケンに勝ったチームが最初に攻撃側となるか守備側となるかを選択する。最初に攻撃側を選択した場合、延長の開始は、試合開始時に守備側であったチームの攻撃でゲームを開始する。
競技時間とゲームの勝敗	試合時間は、8 分の 1 ピリオド。競技時間が終了した時点で得点の多いチームが勝ち。 ※どちらかのチームが 21 点以上得点した場合、その時点で試合は終了となり、そのチームを勝ちとする。 ※フリースロー時以外は、時間を止めずに行う。但し、各ピリオド残り 1 分間は、ボールがデッドになったときには時間を止める。
延長	先に 2 点を得点したチームの勝ち（この際、21 点ルールは適応にならない。） ※1 分間のインターバルの後に延長を行う。 ※延長の開始は、試合開始時に守備側であったチームの攻撃でゲームを開始する。
得点	ツーポイントライン（以下、アークとする。）の内側からのショットによるゴールは 1 点、アークの外側からのゴールは 2 点、フリースローによる得点は 1 点。 ※男子の部、シニアの部に出場の子の得点は、+1 点とする。（ファミリーの部は通常得点）
ショットクロック	なし
ショット動作中のファウルで与えられるフリースロー	アークの内側でのショット時のファウルは、1 個のフリースロー アークの外側でのショット時のファウルは、2 個のフリースロー
チームファウルによる罰則（7、8、9 回目）	ショット時でないファウルであっても、ファウルを受けたチームは 2 個のフリースローが与えられる。アークの内側からのショットに対するファウルにもこの罰則は適応される。（ショットがカウントでも 2 本のフリースローを与える。） ※オフenseファウルには適用しない。
チームファウルによる罰則（10 回以上）	ショット時でないファウルであっても、ファウルを受けたチームは 2 個のフリースローが与えられ、さらに、ボールの所有権も与えられる。アークの内側からのショットに対するファウルにもこの罰則は適応される。（ショットがカウントでも 2 本のフリースローを与え、ボールの所有権も与える。） ※オフenseファウルには適用しない。
テクニカルファウル/アンスポーツマンライクファウルによる罰則	テクニカルファウル：ファウルを受けたチームは 1 個のフリースローを与えられ、そのフリースローの成否にかかわらず、攻撃権が与えられる。 アンスポーツマンライクファウル：ファウルを受けたチームは 2 個のフリースローが与えられる。またチームファウルにおいて 2 個のファウルとしてカウントする。（チームファウルが 10 個以上の場合は攻撃権が与えられる。） ※オフenseファウルには適用しない。
フィールドゴールが成功したときのボールの所有権	守備側だったチームが攻撃側となりゲームを再開させる。あらたに攻撃側になったチームは、リングの下からドリブルあるいはパスによってボールを一度アークの外※1) まで運ばなければならない。あらたに守備側になったチームは、ボールが“ノーチャージセミサークル”の外に出るまではボールに対してプレイをしてはならない。
守備側がリバウンド、スティールしたとき	ドリブルまたはパスなどによって、ボールを一度アークの外まで運ばなければならない。
ノット・クリア・ザ・ボール	上記の通り、ボールの所有権が変わった際に、アークの外側までボールを運ばずにショットをしてしまった場合には、バイオレーションである。ショットをしたときに、バイオレーションとなるので、ショット以外のプレイ（パスやドリブル、フェイク等）をしているときにはバイオレーションにはならない。 その際には、審判は片腕を揚げ、左右に振ることで、まだボールがアークの外側に運ばれていないことを選手に伝えなくてはならない。
ボールがデッドになったときのボールの所有権	コート内のアークの外側の頂点付近で、守備側になるチームの選手が攻撃側になるチームにボールをパスあるいはトスして渡し（“チェックボール”）ゲームを再開する。
ジャンプ・ボール（ヘルドボール）のとき	守備側だったチームのボールとなり、チェックボールでゲームを再開する。
個人ファウルと退場	アンスポーツマンライクファウルを 2 個、または、ディスクォリファイリングファウルを宣告された選手は退場となる。ただし、個人のパーソナルファウルはカウントしない。
選手交代	どちらのチームもボールがデッドになり、“チェックボール”が行われる前であれば選手交代をすることができる。また、フリースローが行われる前からも交代をすることができる。交代する選手は、コートから退く選手がコートから出る際に“タッチ”等の身体接触を交わしてからゲームに入ることができる。審判や TO に選手交代を伝える必要はない。 ※フィールドゴール/フリースローが成功した直後に、選手交代をすることはできない。

※1)「アークの外側に出る」というのは、ボールを持った選手のどちらの足もアークの内側についていない状態を指す。

※上記競技規則は 3x3 ルールを分かり易く要約したものであり、競技規則は FIBA3x3 競技規則を参照すること。